

私大図協発第15-154号

2016年3月14日

私立大学図書館協会
加盟大学図書館 御中

私立大学図書館協会会長校
東洋大学附属図書館
館長 青木 辰司 (公印省略)
私立大学図書館協会国際図書館協力委員会
委員長 館 田鶴子 (公印省略)

2016年度海外認定研修(B)について(ご案内)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私立大学図書館協会国際図書館協力委員会では、2010年度から実施しております海外認定研修(A)に加え、委員会が推奨する下記研修プログラムを新たに海外認定研修(B)として募集することになりましたのでご案内申し上げます。

この事業に対する皆様のご理解とご協力をお願いいたしますとともに、積極的な参加の申し込みをお待ちしております。

なお、この案内は国際図書館協力委員会ホームページにも掲載しております。

<http://www.jaspul.org/collegium/cat3/>

敬 具

記

1. 認定対象となる研修： ALA・米国図書館研修 2016 (ワシントン・オーランド) 8日間
2016年6月21日(火)～28日(火) 図書館総合展運営委員会 企画
2. 応募資格： 本協会加盟館に所属する専任職員
※但し、資格上専任ではないが「専任に準ずる者」と所属長が判断した場合は認めることがあります。申請前に所属長を通じて事務局へお問い合わせください。
3. 募集人数： 8名以内(応募者が8名を超えた場合は抽選で決定する。)

4. 助成額： 研修費の半額相当額とする。
※2016年度は20万円（旅行代金398,000円+ALA1日参加費\$190の半額相当）を、調査・研修報告書の提出後に支給します。
5. 助成条件： ①「調査・研修報告書」を、所定の様式（6.①）で提出すること。
報告書の提出がない場合、助成は受けられません。
提出締切日 8月31日（水）必着
②研修日程で自由参加となっている「ALAセッション」への参加は必須。
6. 成果報告： ①調査・研修報告書（メール添付）を提出すること。
※A4サイズ（本文2000字～4000字以内、図・表・写真も掲載可）
②報告書を国際図書館協力委員会ホームページに掲載する。
③本協会の求めにより、地区研修会や外部のセミナー・研修会などで発表の要請があった場合、その依頼に応じること。
④助成後、個人の意志により本協会以外で成果報告発表や報告記事投稿を行うことは自由であるが、協会から助成を受けた旨を明記すること。
7. 申込方法： 海外認定研修申請書を、国際図書館協力委員会事務局宛に郵送でご提出ください。参加の可否は通知します。
申請書はホームページからダウンロードしてください。
8. 申込締切日：2016年4月25日（月）必着
※図書館総合展運営委員会へのFAX申込み締切日と同じ日となっておりますが、助成人数枠内であることのご通知を差し上げた段階で図書館総合展運営委員会でも受け付けていただきます。図書館総合展運営委員会へのFAX申込みはご通知後に速やかに各自お申し込みください。

申請書提出先：私立大学図書館協会国際図書館協力委員会事務局
（問い合わせ先） 慶應義塾大学信濃町メディアセンター 担当：吉沢
〒160-8582 東京都新宿区信濃町35
TEL：03-5363-3724（直通） FAX：03-5363-3859
E-mail：kokusai-ml@jaspul.org

以上